

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

今まであまり新聞を読んだことになが、た
ので新聞の読む意味や特長、
読み方を知りませんでした。

そして神戸新聞が出来るまでも取材
なども大変な人だなと思いました。

でも有名人に会えるのはいいなと思いました。

大変なこともあるけどその分いいこともある人だなと

思いました。記事の書き方やレイアウトなど

は工夫が必要で考えるのが大変なん

だと分かりました。いつも読んでいる新聞

がどうやって作られているのか分かりました。

これからは読み方など字んたことを

その読み方で読んでみようと思っ

ました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

僕は、NIE出前講座を受けて今まで家で神戸新聞をとっているけど読んだことはなかったし、あまり興味がありませんでした。でも今みたいにロシアとウクライナが戦争しているけどそれでも何個も記事をかける考え方はダメだけどとらえ方によって記事の書き方が変わるという新聞のおもしろさに気づくことができました。

そして東日本大震災とは関わりが少なかったけど新聞で関わりが深くなった気がしたし新聞ではジャンル多々とても色々な種類についての情報を取り入れられることができるということが分かったのでこれからはずっと新聞を全てじゃなくてもいいから1部だけでも見ようと思います。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

NIE 出前講座を受けて、新聞記者は特別な資格がいりなくて、興味のあるものを学ぶ事が一番だということに驚きました。

てっきり、たくさんの方々と話したり、取材したり、色々なこととするから何か資格を取らないといけないと思っていたけれど、まさかいいなとは思いませんでした。新聞記者の質問において、世の中が動くということは、良い意味で世の中が動けばいいけれど、悪い方向で動いてしまうこともあるから、大変な仕事なんだと感じました。被害者の関係者や家族に質問をする、話を聞くということが一番らしいとおっしゃっていて、私だったら怖くて聞きたくないし、勇気がないけど、新聞記者の方が懸命にインタビューしてくださるおかげでテレビで被害者の心境がわかるから、感謝しないとな、と思います。この仕事はけじめがないけど、働いている人のおかげで世の中成り立っているんだなと改めて感じました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 (番())

自分が探して見つけた記事よりも、新聞に載っている関連記事が倍ぐらいあってびっくりしました。戦争が始まった日は、30個以上の記事が新聞に載っていることを初めてして、びっくりしました。ロシアとウクライナの戦争の背景を知れておもしろかった。ロシアのコーストは「まじか」たり、自分から言ったりしないように、本当のその情報は正しいのかと確認して生活していこうと思いました。途中で諦めるか自分の意見を主張していくことが大事だと思いました。記事を書いたり、会議をしたり、確認したりするのは、何時ぐらいにやるのだろうと思いました。これまで家で新聞は取っていないけれど読んだことはなかったので、見出しと前文を読んでみたりして、少しだけ新聞を読んでみるようになりたいと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

3月11日金曜日に記者の方に来ていただき、NIE
出前講座を受けました。まず新聞を読んで、ウク
ライクの関連記事、ロシアの関連記事、東日本大震災
の関連記事を探しました。新聞にはたくさん情報が
書いてあって、1つの関連記事だけでなく、何本もありまし
た。次に新聞の特徴や役割について教えてもらいま
した。1つ目は網羅性。国際スポーツ、文化など
さまざまな分野のニュースで記事が書かれているので全
体像が見えてきます。2つ目は、一覧性。見出しを眺める
だけでも必要なことが大体伝わってきます。3つ目は信頼
性。フェイクニュースが拡散されるSNSとは違って事
実のみが書かれているので信頼性が高い。新聞は網
羅性や一覧性があるので、初めから全部読む必要は
無く、興味関心があれば記事は各面に転がってしま
う。今まで新聞をあまり読んでこなかったけど、興味か
湧いたので読んでみようと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

新聞 はあまりよく見ないけど、

20枚以上のページがあって、記事が

たくさんあるけど、1つ1つの

記事を取材して文を考えるのは

すごいと思った。印刷の確認も

人の目でたしかめているのは

大変だと思った。印刷する紙も

大きくてびりびりした。

東日本大震災に関する記事を読んだら

20に10だと思ったけどそれ以上に

多くてそんなにあった。ってなり

ました。世界の出来事なども

ありました。新聞は77歳の人の

おかげで出来ているんだなと思いました。

それに毎日ちがう新聞を作るから、毎日

大変なんだなと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

新聞を読ぶのに沢山の意味があるんだなと思いました。

新聞がどきどきで、これも大変で、全部文章だけだとこんな

様子だったのかと想像するのとがどきどきので、写真があるとは

こんな感じだったのかと想像しだすなと思いました。

レイアウトもとても重要で、その日のテーマを一番目立つ所

に配置してみんなに知らせているんだなと思いました。

私は新聞を読ぶのとが面白いので(面白くない重要なニュースが

のって面白いのかと思っていましたけど、よく見るとみると、

色んな場所にかいてあって少しおもしろなりました。

同じ新聞の中でも同じのが何所にもあるというところは

色んな新聞記者の人が沢山の人が取材をして、色々な

情報が私達の元へ届いていると考えると本当に

大変な仕事なんだなと思いました。今回、NIE

出前講座を受けて、新聞はただ読むだけじゃなくて、深く

考えたりすると「なぜ」でもあるとがわかって

た。昔の人々の生活の様子にもなる、おもしろ

偉大な物語のかけらだなと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

最初に配布された新聞から記事を見つけてお話しをやりまし
た。私達は東日本大震災の記事を探しました。パラパラ
見ると感じ私は8.9くらいかなを思っていました。でも正解は
17でした。全然違うからたのびて驚きました。
色々な形で沢山の記事にさかっているんだと分かってきました。
次に新聞の見方について話を聞きました。1番読み手は読
んだけれど記事を読むとどうして「た、た、た」の次が「た、た、た」など
と私は初めて知りました。新聞はどのように見ても字だけじゃ
ないで読み順番が分かるようにしたんだと分かってきました。
最後のまとめの時に「疑問を持って下さい」と三好こ
んが言っていました。一瞬どうしようかと思いましたが「あ、あ、あ」
語の正しい言葉は信じられるか、思い出しました。その文は
本当にそうなのか、この情報は合っているのか、自分なりに
考えて疑問をもつ新聞を読んでいたんだと
思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

新聞は、私はあまり読みませんが、子供新聞は昔読んで
ました。見出しと前文などで、だいたいのことを読みとれ
たり、テレビのニュースよりもくわしい情報を読みとれ、文章
を読む力などがつくなと思いました。朝の時間がある
ときは、見出しや、トップなど、自分が興味のある事を
読んでいきたいなと思いました。兵庫の事も、自分たちの
近くのこともいろいろと知れるいい物だと思いました。
弱い人たちをたすける、大切な物で、私たちの将来を
見せてくれる。1つの窓のような物なので、最近では
ネット、SNSというので、フェイクニュースなども多いため、
信頼できる物なので、長く続いている人だと思いま
した。これからの私たちの生活は、SNSなどで、小情報を
えるのもいいけど、新聞なども使う方が、いろいろな
かもつくと思うので、できるだけ、SNSなどより、新聞を
使って、読む力をつけて、自分の知識を深められるよう
にしていきたいと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

新聞は、普段触れることのあまりないもので、この講座は新聞の特長や読み方について知れるよい機会でした。また新聞は、30ページを超える数を毎日国民に伝えていて、改めて新聞の凄さを感じました。現代社会では、SNSやインターネットが普及していて、嘘やフェイクニュースがたくさんある中、新聞という「正しいこと」を述べるものがあるので、そういったことに気を配りながら生活していきたいです。今の悲惨な世界情勢の中でどう生きていくか家族と話すことも重要だと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

今まで新聞は、文字が多く読みにくいというのがありました。

ですが、今回見出しを見るだけでも良いと聞いておどろきました。今まで読むのがめんどうだと思っていた新聞を読んでみようかと思える良い機会になりました。自分たちに情報を伝えてくれ、生活を支えてくれている新聞には多くの方が関わり、多くの手じゅんがふまれていることを知った。

人の普段の生活の中には支えてくれている人がいるということに改めて感じた。人の支えとなるようがんばろうと思った。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

貴重なお話をきけてよかったですね
新聞を自分の家としていない
ので正直読み方をよく知らなかった
のび初めて聞くことがたくさん
あってとてもおもしろかったです。
新聞やテレビ、インターネットを
通して社会の現状を知るのには
大切なことなんだなと思いました。
昔自分がかいた記事を見たのしろう
にみせるところや新聞ができて
わかる過程の話が丁寧にして
いるところに記者としての
プライドを感じてカッコいいと
思いました。
また機会があればお話を
うかがいたいと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 1番()

今日は朝日中学校に来て下さりありがとうございました。

私の家でも神戸新聞を買っています。私自身が

新聞を普段から読む訳ではないけど、今日、たくさん新

聞について教えていただき良かったです。「一覧性」という

特長をおしえていただいたので見出しだけ読んでみました。

ウクライナの記事は気になったので、1面のトップに書いて

あるところだけ読みました。ほとんどテレビ観しかみない

ので、記者のみなさんや記事を書く人、レイアウトを考

えたりなど、さまざまな役割を任せている人たちが、より正

確で安心できる情報を提供できるように頑張ってください

られているんだと思います。写真も重要視してその文章の大事な

部分ができるだけいっぱい使っている一枚を使い、さらにイ

メージを持ちやすいようにされているのも読者の人のために

たくさん考えてつくって下さっているのとは分かりました。SNS

は便利だけど、新聞はまだまだ信頼性が高い信用でき

る情報源だんだん感じました。改めて、三好さん、ありが

とうございました!!

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

今日のNIE出前講座を受けて、改めて新聞というものを考えました。そして、新聞は弱い人の味方になり、平和を呼びかけたりするということが分かりました。また、1面を見ると、だいたいのニュースが分かるということも分かりました。ウクライナの関連記事を探するとき、私が見つけた数の約4倍もの記事があったので、とてもびっくりしました。小さい文字で書かれているものや、ウクライナでの出来事の影響による記事など、いろいろなところで書かれていました。そして、私が一番印象に残っていることは、1つの新聞をつくるのに、たくさんの人や工程があるということです。たくさんの工程を短時間で終わらせて配達までするのは、本当にすごいと思います。これからも新聞をしっかりと読んでいきます。今日はありがとうございました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

三好さんへ

今までイマイヤロシアがウクライナに侵略している理由が分からなかったけど、簡

単にとっても分かりやすく説明して下さい、よく理解することができました。途中で曲を流して

くれたり、質問を狭んたりして下さい、たおかがって、最後まで最後まで、楽しく話を聞

かせてもらいました。新聞をつくるのは予想

以上にやることかなくて肉体的にも精神的

にもしんどそうでした。毎日続けてやってい

けるのは本当にすごいと思いました。新聞の

記者は、色々な人と出会えて、色々な情報を

入手することができて楽しそうだなと思い

ました。あと、自分の書いた記事で誰かの思

考が変わったり、生き方が変わったこと

があったと思うとおもしろいなと思いました。

とても勉強になりました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

毎日家に届いてくる新聞は、取材、本社、
デスク会議、編集、広告、制作、刷片反、印刷、
発送、販売店と、とても沢山の人が関わって
いたり、沢山の工程が積み重なって、手間暇
をかけて出来ていると考えると、本当にすごいな、と
思いました。たった1日の24時間で1冊のペー
ジの文章や表、写真などがあり、とても作るのが
早いな、と思いました。新聞記者になると、有名人に
会うことが出来るのが、とても良いなと思いました。
阪神、淡路大震災では、死者が約6600人、東日本
大震災では、約156000人の命がいて、本当に悲しい
ことだ、と思いました。「しあわせ運べるように」という歌を歌って
いる子供達を見て、島肌が立って感動しました。
1つの新聞だけでなく、ウツタのことが191回以上のア
ィブ、今伝えたいことが分かって、良いな、と思いました。
今までは新聞を読んでいなかったけど、出前講座を
受けて、これから読んでみようと思いました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

今日は、新聞を読む意味や注意しなければ
いけないところ、仕事内容などを教えて頂きました。
会えた有名人などいいなと思ったり、楽しいお話を
聞けて良かったです。また、新聞は網羅性、
一覧性、信頼性があり、毎日をつらつらとでも
大切なものだ"と改めて考えました。1日の新聞が
家に届くまでとてたくさんの方が関わって考え
つらつらとくれているからこれ必要な情報をとり入れやすい
信用できるものになることがわかりました。また、情報
の中にはフェイクニュースなど間違えたもの
があり、そういうものにだまされず、冷静に考えられる
ようになりたいです。たくさんの方の工夫と努力が
つまった新聞はこれから生活に欠かせない
ものだと思います。また、トライやる、ワークも経験
したけど、やっぱりどの仕事もかっこいいと感じました。
私も将来、誇りをもち働ける人になりたいです。

大切なことをたくさん知れて良かったです。
これから学んだことを実践していきたいです。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

普段は毎日新聞を見ないので、この機会に新聞のこと
について知れたり、今おきている問題についても知るこ
とが出来て、とても良い経験となりました。最初に行った記事
を探る問題で、私はロシアとウクライナの戦争について
の担当だったのですが、6個しか見つけられなくて
20個以上ある。しかもいつもより少ないと聞いて
とてもおどろきました。私は大きく書かれた部分しか
見てなかったのですが、みんなと3にも書いてたんだとか
2枚も含まれるんだとか、いろいろ考えることが出来て
勉強になりました。きっと大変なことたくさんある
んだろうけど、芸能人とか作家さんと会えるのは素直に
ワクワクすると思います。誰か当たるゲームはいつも
おもしろかったです。人と話したりするのはあまり得意
ではないのですが、少しやってみたくと思いました。
楽しく勉強になるあの2時間でした。
ありがとうございました。

NIE 出前講座を受けて

2年 組 番()

今回のNIE出前講座を受けて、新聞についていろいろ学ぶことができました。とくに印象に残っていることは、新聞は知ってほしいことや重要性があることなどを決めて、記事をはる場所を考えているということです。また見出しただけで読んでいる人にページの内容をわかってもらえるようにインパクトがある言葉を考えているということにびっくりしました。この仕事は、すごくやりがいがあると思うけど災害が起こったときに直接話を聞かなければいけないのでうーいな、と思いました。新聞をつくるにはいろいろな人たちが関わっていることを学びました。今回のNIE出前講座を受けて、新聞についていろいろなことが知れたので、見方を変えていきたいと思いました。